

本文写真および図

- 福島県北会津郡北会津村の堤防決潰による水田の冠水 四六
 東北地方における位置 (図) 一
 北会津村の会津における位置 (図) 二
 会津若松より北会津村を通り
 会津高田町に通じる高田橋 三
 北会津村の大関門、蟹川橋 三
 蟹川橋 三
 宮の下と大沼郡新鶴村
 新屋敷新田を結ぶ新田橋 四
 宮袋より新鶴村境野に至る宮袋橋 四
 会津盆地地形因図 (図) 一
 大川の馬越ダムの上流景観 一
 大川の馬越ダムの下流景観 一
 本郷・弁天山 五
 田村山景勝清水 六
 白山清水の湧水 六
 館の清水湧水地域 六
 旧鶴沼川跡の湿原雜木林 七
 大川扇状地の雜木林四つ壇小松付近 七
 鷲林東の百騎沼湿原 八
 本田百騎沼の湿原 八
 大川の現在の中州 九
 寛文五年中荒井組河原谷地書上げ (図) 一
 鶴沼下流決為大川之図 (図) 一
 鶴沼川会津大沼両郡界図 (図) 一
 会津盆地洪水分布図一大正二年 (図) 三
 会津盆地洪水分布図一昭和十六年 (図) 四
 昭和三十一年七月十七日
 鶴沼川の堤防決潰溢流の様態 五
 洪水氾濫の様態 四六
 大川の流木 四六
 会津盆地洪水分布図一昭和三十一年 (図) 四七
 昭和三十六年九月二十七日に
 宮袋橋付近の洪水の惨状 四八
 本田新田の田圃と部落に浸入した
 洪水の惨状 四八
 鶴沼川の河川改修 四八
 郡山自衛隊の献身的援助をうける 四九
 急援の郡山自衛隊を迎えてほっとする 四九
 吹雪にさらされた中荒井東の風景 六〇
 雪にうずもれた今和泉村南の風景 六〇
 松野部落の西の雪がこい 六二
 北会津村土性図 (図) 七七
 トミヨ・イトヨ 七八
 寺堀の旧河床の湿原谷地 七九
 寺堀の湿原植物てつせん (かざぐるま) 七九
 今和泉出土の壺出土状況 八四
 今和泉の床下げる後の遺跡状況 八四
 今和泉出土の弥生式浅鉢形土器 八四
 今和泉弥生式土器遺跡略図 (図) 八六
 真渡稻荷宮より出土した須恵器 八七
 真渡の寺田より大正年代出土した土器 八七
 田村山古墳糠塚 八九
 会津田村山古墳実測図 (図) 八九
 田村山古墳出土の蕨手刀 九〇
 四つ壇跡 九一
 大島の上人壇 九二
 上人壇・書物壇 (図) 九二
 大島上人壇出土の壺 九三
 いなばつの配る札と高田お田植の札 九四
 上荒井の旧館跡の土塁と堀 九五
 文化六年書上げ城・館跡・古墳・神社 九七
 寺院の分布 九七
 下荒井の小学校敷地造成以前の
 旧城跡の土塊と御神木 一〇〇
 中荒井村千葉家文書 一〇六
 本田・十二所付近を通じた銀山街道 一一一
 の一里塚があつた場所 一一一
 下荒井の宿駅定書の板版 一二二
 北会津村の政治をつかさどる 一二〇
 新築なつた村役場 一二一
 新在家南の旧鶴沼川跡の河原 一二三
 農業構造改善事業実施地域 一二四
 位置図 (図) 一二四
 新在家南の旧鶴沼川跡の河原 一二三
 中央從貢路 一二五
 構造改善を実施した中荒井地域と
 未施行地域の下荒井との比較 一二五
 農業改善事業の先駆中荒井村の広土 一二六
 金屋付近の構造改善の用水路と整地 一二八
 小松付近の農業構造改善事業 一二八
 四つ壇付近の整地 一二八
 北会津農業改善事業実施 一二九
 計画図 (図) 一二九
 旧鶴沼川跡 一二九
 大川の河底低下により使命を失なつた 一二八
 旧用水とり入れ口 一二四
 大川馬越ダムの現在の 一二四